

昭和音楽大学

令和8年度

グローバルな舞台上で活躍する 新進芸術家育成プログラム vol.2

大学と芸術関連組織の連携による新たな人材育成への挑戦

ライフスタイルに
合わせて
好きな時間に
受講できる
YouTube講座
(オンデマンド配信)

各コース
受講料
無料

要事前申込

一部公演鑑賞のみ有料

写真: 昭和音楽大学
オペラ公演2025
《ラ・ボエーム》

世界で活躍し、さらには地域社会にも価値を届けるアーティストに必要なのは、卓越した技術だけではありません。現場での実践経験に加えて、国際的な視野、セルフマネジメント力、そして地域とのつながりを発信する力——これらすべてが、これからの芸術家に求められています。

こうした力を身につけるために、昭和音楽大学では、各分野の第一線で活躍する講師陣による5つの講座を実施します。

国際的なキャリアを目指す新進芸術家の方はもちろん、文化施設・自治体・芸術団体・音楽事務所等の職員の方や、その道を志す皆さまのご参加をお待ちしております。

主催：昭和音楽大学

助成：文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術等総合支援事業(芸術家等人材育成))

独立行政法人日本芸術文化振興会

協力：一般社団法人 日本クラシック音楽事業協会

公益財団法人 新潟市芸術文化振興財団

企画監修：石田麻子





Asako ISHIDA

石田 麻子

昭和音楽大学教授・学長補佐。単著に『市民オペラ』『芸術文化助成の考え方』、編著に『新クラシック・コンサート制作の基礎知識』、日本語版監修に『クラシック音楽家のためのセルフマネジメント・ハンドブック』などがある。博士(学術)。

A E



Shoichi NISHIKAWA

西川 彰一

NHK交響楽団芸術主幹。東京大学法学部卒業後、長年にわたりNHKにおいて「N響アワー」「クラシック音楽館」等の音楽番組制作を行う。2017年にN響演奏制作部長、2022年から現職。主に出演者の選定やプログラムの企画立案を手掛けている。

©Tomoko Hidaki

A



Jun-ichi NIHEI

二瓶 純一

株式会社ジャパン・アーツ代表取締役社長。世界第一級の芸術団体やソリストの招聘、およびピアニスト故中村紘子など数多くの日本人演奏家のマネジメントに携わる。日本クラシック音楽事業協会専務理事、ジェスク音楽文化振興会理事。

A



Megumi MORIOKA

森岡めぐみ

公益財団法人神戸市民文化振興財団音楽事業部長。1990年から2021年まで住友生命いずみホールに勤務。日本音楽芸術マネジメント学会理事。『新クラシック・コンサート制作の基礎知識』の「広報・宣伝」執筆。

A



Akiko KODAMA

児玉 明子

1997年、宝塚歌劇団演出部として就職。「Endless Love」をパウホールにて作・演出デビューし、話題となる。2013年、宝塚歌劇団を退団。代表作は、ミュージカル『少女☆歌劇レヴースタァライト-The LIVE-』シリーズ演出、ライブ・スペクタクル『NARUTO -ナルト-』シリーズ脚本・演出等。

A



Kei SHIRAI

白井 圭

ヴァイオリニスト。東京藝術大学を経てウィーン国立音楽演劇大学で学び、ミュンヘン国際コンクール第2位など多数受賞。元NHK交響楽団ゲスト・コンサートマスター。近年は国内外でソリストや室内楽奏者、客演コンサートマスターとして幅広く活動している。鶴沼音楽アカデミーを主宰。

A D



Tsuyoshi SHIMONO

下野 ツヨシ

ブック&グラフィック・デザイナー。書籍や雑誌のデザインやアートディレクションを務める一方、音楽公演やアルバムのデザインも多数手がける。『新クラシック・コンサート制作の基礎知識』の「見せたい情報を魅せる〜チラシデザインをコアにした宣材活用法」執筆。日本図書設計家協会理事。トロンボーンを吹くが下手くそ。

B



Ayane SHINDO

進藤 綾音

写真家。高松第一高等学校音楽科、東京藝術大学音楽学部作曲科卒業。卒業後、東京写真学園写真の学校本科にて学び、2016年に「nezumi studio」を開設。音楽家のプロフィール写真撮影を中心に、これまで1300名以上のアーティストを撮影。2016~2021年、東京藝術大学演奏芸術センター教育研究助手。

B



Miyuki IKUTA

生田みゆき

演出家。文学座所属、演劇ユニット「理性的な変人たち」メンバー。東京藝術大学大学院音楽研究科修士課程修了。演劇、オペラを中心に活動中。第31回読売演劇大賞優秀演出家賞、令和五年度芸術選奨新人賞受賞。

©Nobuyasu Yamazaki

B



Mari ADACHI

安達 真理

桐朋学園大学卒業。ウィーン国立音楽大学室内楽科を経てローザンヌ高等音楽院ソリスト修士課程修了。元インスブルック交響楽団副首席奏者。2021年日本フィルハーモニー交響楽団客演ヴィオラ首席に就任。

©井村重人

<https://www.mariadachi.com>

B



Yuya KOBARI

小針 侑也

株式会社オフィス・コバリ代表取締役。イーブラス所属のアーティストマネジメント担当も兼任。これまでに角野隼斗や亀井聖矢など、主に邦人アーティストのマネジメントに携わる。2018年、日本大学芸術学部音楽学科を首席で卒業。公益財団法人日本センチュリー交響楽団理事。

B

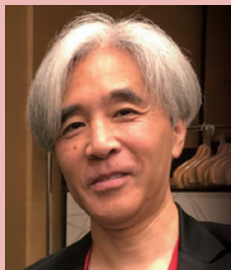


Masumi MINAGAWA

皆川 真澄

idea actors school代表/アクティングコーチ。12歳より、50年以上芸能の道に携わる。海外の短編映画主演において『Audience Choice award』受賞。NY,アクターズスタジオ正会員ゼン・ヒラノに師事。「抑圧された感情の開放」への造詣も深く『人間のプロ』育成に情熱を傾け新たな訓練方法の探究を続けている。

B



Katsuhiko SHIIBA

椎葉 克宏

昭和音楽大学講師、一般社団法人コンサートプロモーターズ協会 (ACPC)「ライブ・エンタテインメント・ラボ」客員研究員。『月刊デビュー』編集者、オリコンが発行する『コンフィデンス』編集長として、長年に渡り新人発掘や業界課題に取り組む。

B



Takaoki ONISHI

大西 宇宙

ジュリアード音楽院卒業、シカゴ・リリック・オペラ若手専属歌手プログラム修了。新国立劇場やNHK交響楽団、米国の主要オペラハウス、カーネギーホール、ウィーン楽友協会など国内外の舞台で活躍。文化庁芸術選奨を受賞。

B



Sachiko HORIOKA

堀岡 佐知子

昭和音楽大学短期大学部卒業、同専攻科、ディプロマコース修了。ミラノスカラ座歌劇場で研鑽。G.ニコリーニ音楽院ピアノ科ディプロマ取得。平成13年度文化庁芸術家在外研修員。M.ガンディーニ氏の専属演出補として、イタリア内外のオペラ劇場公演、藤原歌劇団、昭和音楽大学オペラ公演など協力関係が続く。昭和音楽大学客員教授。

C



Marco GANDINI

マルコ・ガンディーニ

ミラノ・スカラ座、ローマ・オペラ座をはじめイタリアの主要歌劇場で定期的に活動し、メトロポリタン・オペラなど国際的に活躍。スカラ座アカデミーで新進歌手のための表現技術法の教鞭をとるほか、本学では2003年より招聘教授として指導にあたり、学生の絶大な支持を得る。昭和音楽大学客員教授。

C



Nicola PASZKOWSKI

ニコラ・パスコフスキ

L.ケルビーニ音楽院指揮科を首席卒業後、欧州各地の歌劇場・管弦楽団に登壇。R.ムーティの招請によりラヴェンナ音楽祭にも出演し、オペラ指揮で高い評価を得る。アブルツォ交響楽団首席指揮者を務め、後進の指導にも尽力。昭和音楽大学では2018～2025年の指揮(2020年は音楽アドバイザー)を務め喝采を浴びる。

C



Yoshitaka HIROOKA

廣岡 克隆

東京藝術大学在学中、ニューイングランド音楽院(米国・ボストン)へ留学。在学中のリサイタル活動等により神戸灘ライオンズクラブ音楽賞、大学卒業時に安宅賞受賞。1998年東京藝術大学卒業後、同年、東京交響楽団アシスタントコンサートマスターとして入団し、2022年に楽団長、翌年専務理事に就任し、現在に至る。

E



Hiroki ENOMOTO

榎本 広樹

1966年、新潟県北魚沼郡守門村に生まれる。都職員の傍ら東洋大学二部社会学部に通う。卒業後帰郷し特別養護老人ホーム事務、ホテルマンを経て1995年から小出郷文化会館、2014年からリゅーとびあで勤務。現在、事業企画部長兼総合企画マネージャー。

E



Aki OGURO

小黒 亜紀

東京音楽大学ピアノ演奏家コース卒業。第16回日本演奏家コンクール第1位、毎日新聞社賞。第9回ショパン国際ピアノコンクールinASIAアジア大会銅賞。第40回新潟県音楽コンクール大賞。新潟県立新潟中央高等学校音楽科非常勤講師。リゅーとびあ・音楽アウトリーチ事業第2期登録アーティスト。

E

A コース

研修概要

グローバル講座 編

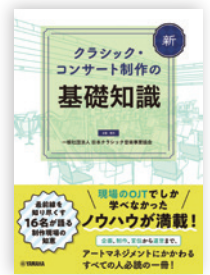
録画配信

本講座は、新進芸術家が世界の舞台で活躍するために必要な視点や実践力を学ぶことを目的とします。講師は『新 クラシック・コンサート制作の基礎知識』の執筆者を中心に迎えるほか、特別編ではオーストリアを中心に活躍するヴァイオリニスト白井圭氏を迎え、グローバルな視点でのキャリア形成を紹介し、国際的感覚と実践的知見を高める機会とします。

参考文献：『新 クラシック・コンサート制作の基礎知識』編纂：石田麻子
(ヤマハミュージックエンタテインメントホールディングスミュージックメディア刊)

受講方法 録画配信型(配信開始は10月初旬を予定 / YouTube)

受講条件 各回受講後、簡単な受講レポートをご提出いただけます。



第1回

「世界の舞台芸術政策最前線」 ～日本からはばたく人材の育成はどうあるべきか

講師：石田麻子[本学教授・舞台芸術政策研究所所長・学長補佐]

世界各国の舞台芸術政策の最新動向を学び、
日本から世界へ羽ばたく人材育成のあり方を考えます。

第2回

「オーケストラ企画制作の最前線」

講師：西川彰一[NHK交響楽団 芸術主幹]

オーケストラ運営に精通し、国内外における公演の企画・制作に携わった視点から、
公演制作の実務を学びます。



2025年度のグローバル講座より

第3回

「アーティスト・マネジメントの潮流」

講師：二瓶純一[(株)ジャパン・アーツ代表取締役社長]

世界的なオペラ、バレエ、オーケストラやアーティスト等の招聘・公演制作を統括してきた立場から、
アーティスト・マネジメントの今を紹介します。

第4回

「広報戦略の基本から国際展開まで」

講師：森岡めぐみ[(公財)神戸市民文化振興財団 音楽事業部長]

主催事業の国内の地域向け広報手法に加え、「神戸国際フルートコンクール」での
国際的なメディア戦略による参加者募集方法等の広報に関する内容も学びます。

第5回

「舞台を創る視点」

講師：児玉明子[本学講師・演出家]

2.5次元ミュージカルの演出経験をもとに、俳優育成と舞台制作の実践的な視点を学びます。

特別編

「ヨーロッパの若手育成環境を知る」

講師：白井圭[ヴァイオリニスト]

ウィーンをはじめ国際的な舞台で活躍してきた経験をもとに、日本とヨーロッパとの教育環境の違い、
メリット・デメリットを考察。今後の世界で必要とされる人材とは何かを若者とともに探ります。

B コース

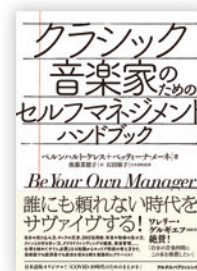
研修概要

セルフマネジメント講座 編

録画配信

本講座は、新進芸術家がアーティストとしての自分を社会に発信し、キャリアを築いていくために必要な視点や方法を学ぶことを目的とします。内容は『クラシック音楽家のためのセルフマネジメント・ハンドブック』を軸に展開し、自己分析や広報戦略、発信力の高め方などを具体的に学びます。

参考文献：『クラシック音楽家のためのセルフマネジメント・ハンドブック』
ベルンハルト・ケレス、ベッティーナ・メーネ 著／後藤菜穂子 訳／石田麻子 日本語版監修
(アルテスパブリッシング刊)



受講方法 録画配信型(配信開始は8月初旬を予定／You Tube)

受講条件 各回受講後、簡単な受講レポートをご提出いただきます。

第1回

「“アー写”について日々思うことを、とことん語ってみる。」

講師：下野ツヨシ[グラフィックデザイナー、アートディレクター]／進藤綾音[写真家]

デザイナーと写真家の視点から、見せ方・使われ方を意識したアーティスト写真のカットや撮影術を学びます。

第2回

「舞台表現に学ぶ伝える力」

講師：生田みゆき[演出家]

演出家の仕事を通して、舞台表現に必要な技術、伝える力、演出家を目指す道筋等を学びます。

第3回

「現役のフリーランスアーティストに学ぶ幸せセルフマネジメント術」

講師：安達真理[日本フィルハーモニー交響楽団ヴィオラ客演首席奏者]

オーケストラの楽団員としての活動を軸に、ソロや室内楽の分野でも活躍する視点から、演奏家のキャリア形成と発信の実践を学びます。

第4回

「アーティストの可能性を拓くマネジメント戦略」

講師：小針侑也[(株)オフィス・コバリ代表取締役]

新進芸術家のマネジメントと事業モデル構築の実践から、可能性を拓く戦略と発信を学びます。

第5回

「身体で表現するセルフプロデュース」

講師：皆川真澄[idea actors school代表:アクティングコーチ]

椎葉克宏[本学講師・(一社)コンサートプロモーターズ協会(ACPC)客員研究員]

同じ曲を何度も何度も演奏する音楽家にとって大切なのは、「今を生きることができるか」だと語る演技トレーナーの皆川真澄氏と共に、「演技のメソッドを演奏に活かす」という斬新な方法について考えます。

特別編

「アメリカの若手芸術家支援とキャリア形成」

講師：大西宇宙[バリトン歌手]

米国を拠点に活躍する経験をもとに、同国の若手芸術家支援やキャリア形成の実情を紹介します。



2025年度のセルフマネジメント講座より

す新進芸術家育成講座



オペラ歌手マスタークラス 編 ～ヴェルディ《ラ・トラヴィアータの世界》



2025年公演《ラ・ボエーム》の稽古風景

研修概要

世界で最も上演されるオペラ作品のひとつ、ヴェルディ作曲《ラ・トラヴィアータ》(邦題:椿姫)を題材に、イタリアオペラのエキスパートである3人の講師(指揮者・演出家・コーチ)によるオペラ歌手のためのマスタークラスを実施します。本プログラムでは、1週間の集中的なレッスンを聴講し、若手歌手たちが作品の全体像を知り、各役柄をどの様に作り上げるかを学びます。また講師たちによる2つの特別講座では、イタリアオペラへの理解をさらに深めると共に、海外での芸術家育成の実情についても学びます。

受講方法

対面、録画配信型(配信開始は11月初旬を予定/YouTube)

受講条件

各回受講後、簡単な受講レポートをご提出いただきます。

1 マスタークラス聴講

対面

全日程を通して聴講できます。(定員制)

マスター
クラス

10月5日(月)～9日(金) ※時間等詳細は後日公式サイト等で発表します。

スタジオでのマスタークラスです。 会場：昭和音楽大学 南校舎/北校舎

劇場での
成果発表
&まとめ

10月10日(土) 会場：昭和音楽大学 テアトロ・ジューリオ・ショウワ

10月11日(日) ※10・11日成果発表のみ一般公開あり(一般来場者は有料)。

後日ダイジェスト映像をYouTube公開予定。

2 特別講座

対面

録画配信

第1回

10月2日(金) 19:00～20:30

「ヴェルディ《ラ・トラヴィアータ》に基づく台本&音楽の読解法とイタリアンレガート」

講師：堀岡佐知子[オペラコーチ] モデレータ：柴山昌宣[本学教授/声楽]

会場：昭和音楽大学南校舎C511教室

イタリアを始めとする、欧州歌劇場のオペラ制作現場に臨む歌手たちに求められる準備のひとつである台本と音楽の読解を基とする役作りと、より明確な表現に必須である歌唱発音上のレガートの重要性について学びます。

第2回

10月4日(日) 17:00～18:30

「イタリアの新進芸術家の実情」

講師：マルコ・ガンディーニ[演出家]/ニコラ・パスコフスキ[指揮者]/堀岡佐知子[オペラコーチ]

会場：昭和音楽大学南校舎C511教室

イタリアの歌劇場を中心に国際的に活躍中の3人の講師から、イタリア内外の若手芸術家の育成システムや劇場文化の現状を学びます。



テアトロ・ジューリオ・ショウワ・オーケストラ育成 編

研修概要

本事業では、テアトロ・ジューリオ・ショウワ・オーケストラの若手奏者を対象に、コンサートマスターとして世界的に評価されるヴァイオリニスト白井圭氏をリーダーに迎え、指導と共演を通してアンサンブル力、音楽的判断力、舞台対応力を実践的に育成します。その成果は、下記演奏会で一般公開いたします。



「テアトロ・ジューリオ・ショウワ・オーケストラ」ユリシリーズ2026 Vol.1

育成事業
対象公演

ユリシリーズ2026 指揮者のいないオーケストラ《ハイドンProject×白井圭》

日時：2027年2月13日(土)14時開演 曲目：ハイドン/交響曲第100番 ト長調 Hob.I:100 ほか

会場：昭和音楽大学南校舎5階ユリホール 料金：一般2,500円・学生500円

研修概要

本講座は、りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館を会場に、東京交響楽団との提携や音楽アウトリーチ事業登録アーティスト制度等、同館の先進事例を学びます。公立文化施設、オーケストラ、地域音楽家が連携して地域文化を創造するプロセスを多角的に考え、グローバルな視野と地域に根ざした実践力を併せ持つ「グローバル人材」の育成を目指します。

受講方法

対面及び録画配信（配信開始は10月初旬を予定／YouTube）

受講条件

各回受講後、簡単な受講レポートをご提出いただきます。

会場

りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館 スタジオA

開催日

9月4日（金）

第1回

「りゅーとぴあと東京交響楽団による 準フランチャイズ提携がもたらしたものの」

時間：9:00～10:30

講師：廣岡克隆[東京交響楽団楽団長]／榎本広樹[りゅーとぴあ事業企画部長]

りゅーとぴあと東京交響楽団の準フランチャイズ契約による提携を題材に、在京オーケストラでありながら地域に根ざした活動を展開する同楽団の取り組みを学びます。

第2回

「地域音楽家育成モデルとしてのりゅーとぴあ・ 音楽アウトリーチ事業登録アーティスト制度」

時間：10:45～12:15

講師：小黒亜紀[りゅーとぴあ・音楽アウトリーチ事業 第2期登録アーティスト]

榎本広樹[りゅーとぴあ事業企画部長]

「りゅーとぴあ・音楽アウトリーチ事業登録アーティスト制度」の目的と成果について、同館職員および登録アーティストの視点から紹介します。

地域で継続的に活動できる音楽家を育成するための仕組みと、その実践的な手法を探ります。

第3回

「日本の文化政策の展望と人材育成」 ～地域からいかに発信していくのか～

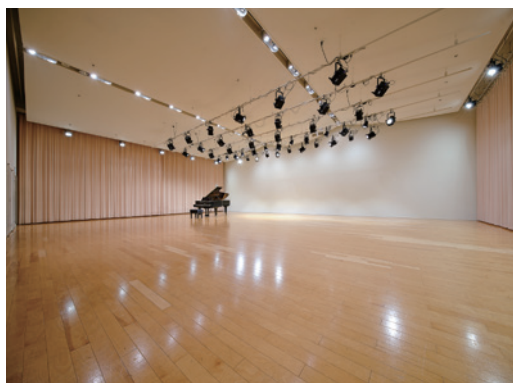
時間：13:45～15:15

講師：石田麻子[本学教授・舞台芸術政策研究所所長・学長補佐]

日本の文化政策の展望を踏まえ、地域における人材育成の意義と今後の可能性について考えます。



りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館



りゅーとぴあ スタジオA

講座・実践学習5コース

グローバルな活躍を目指す新進芸術家育成講座



グローバル講座 編

録画配信

世界の舞台で活躍するために必要な視点や実践力を学ぶことを目的とします。

配信日：10月初旬を予定 / YouTube

担当講師：石田麻子 / 西川彰一 / 二瓶純一 / 森岡めぐみ / 児玉明子 / 白井圭



セルフマネジメント講座 編

録画配信

アーティストとしての自分を社会に発信し、キャリアを築いていくために必要な視点や方法を学ぶことを目的とします。

配信日：8月初旬を予定 / YouTube

担当講師：下野ツヨシ / 進藤綾音 / 生田みゆき / 安達真理 / 小針侑也 / 皆川真澄 / 椎葉克宏 / 大西宇宙



オペラマスタークラス 編

対面

録画配信

イタリアオペラの第一線で活躍する指揮者・演出家・コーチによるオペラ・マスタークラスを実施します。

開催日：10月2日(金) / 10月4日(日)～9日(金) / 10月10日(土)・10月11日(日)

配信日：11月初旬を予定 / YouTube

担当講師：堀岡佐知子 / マルコ・ガンディーニ / ニコラ・パスコフスキ



テアトロ・ジューリオ・ショウワ・オーケストラ 編

関係者のみ

コンサートマスターとして世界的に評価されるヴァイオリニスト白井圭氏をリーダーに迎え、指導と共演を通してアンサンブル力、音楽的判断力、舞台対応力を実践的に育成します。

※一般受講者の募集はありません。



グローバル講座 編 (開催地:新潟市)

対面

録画配信

りゅーとびあ新潟市民芸術文化会館を会場に、同館の先進事例を学びます。

開催日：9月4日(金)

配信日：10月初旬を予定 / YouTube

担当講師：廣岡克隆 / 榎本広樹 / 小黒亜紀 / 石田麻子

対象

全コース(Dコース除く)共に、国際的な舞台での活躍を目指す新進芸術家および関連職種(文化施設・自治体・芸術団体・音楽事務所等の職員)の方。またそうした道を志す、学生、社会人の方等。

お申込方法

全コース共に右の二次元コードまたは以下のURLより、お申込みください。

以降の連絡は、お申込みをいただきましたメールアドレスにいたします。

<https://event.tosei-showa-music.ac.jp/global2026/>

※下記アドレスからのメールが受信できるよう設定をお願いいたします。Gmail、Yahooメールなどのフリーアドレスは自動返信メールが届かない場合があります。

global@tosei-showa-music.ac.jp



お問い合わせ

昭和音楽大学アートマネジメント分科会

〒215-8558 神奈川県川崎市麻生区上麻生1-11-1

MAIL : global@tosei-showa-music.ac.jp

オペラ歌手マスタークラス及びユリシリーズ公演に関する

お問い合わせ(昭和音楽大学チケットセンター)

044-953-9899(10:00～18:00 ※土・日・祝を除く)

URL : <https://www.tosei-showa-music.ac.jp>

